

トルコ 援助隊の第2陣出発

日 赤
救援金受け付け

トルコ北西部で起きた大規模地震で、被災者を救援する国際緊急援助隊の第二陣が十八日、現地に向けて

二陣は東京消防庁や海上保安庁のほか、阪神大震災での救助経験を持つ神戸市と兵庫県尼崎市の消防局の隊員を合計計十七人で構成。倒壊した建物に埋まつた生存者の救助活動などをする予定。

AMDAが医療チーム派遣決定

国際医療ボランティア・AMDA（本部・岡山市櫛津）は十八日、トルコ北西部で発生した大地震の被災者救援のため、医療チームの派遣を決めた。



大規模な地震が起きたトルコへ向けて出発する国際緊急援助隊の第2陣―18日午前 成田空港

派遣するのは、東京都在住の医師上田明彦さん（三三）と、廿日市市在住の調整員大塚豊彦さん（三三）で、二十日に関西空港を出発し、被災地に入る。さらにコソボ難民の支援を続けているアルバニア支部の医師二人も被災地に送り、合流して医療救援活動を行う。

AMDAは郵便振替0125012140709（通信欄にトルコ西部地震

トルコで発生した地震による被災者救援のため日本赤十字社は十八日までに医療チームの派遣を決め、計四人の医療チームは同日夜、成田からイスタンブール経由で被災地入りする。また今回の災害に対する救援金の受け付けも始めた。救援金は用紙に「トルコ地震」と記入、郵便振替で。送金先は日本赤十字社、001101215606

まで。物品は受け付けない。問い合わせは日本赤十字社本社国際救援課、電話03(3438)1311内線4221まで。

◇ 岡山県内では日赤赤支部（岡山市丸の内）や岡山赤十字病院（岡山市青江）など関連施設のほか、各市町村役場の日赤担当課で救援金を受け付ける。

振り込みは、郵便振替のほか、中国銀行本店（普通口座761168）、またはトマト銀行本店（同1430925）。「トルコ地震」と明記する。問い合わせは、日赤県支